平成 26 年２月 13 日

各　位

会 社 名　株 式 会 社 グ ロ ー ベ ル ス
代表者名　代表取締役社長　カーティス・フリーズ
（コード：3528 東証第２部）
問合せ先　代表取締役常務　田　端　正　人
（ＴＥＬ．03-3470-8411）

機動建設工業株式会社の株式取得に関する基本合意書締結のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、機動建設工業株式会社（以下、「機動建設」といいます。）の株式を取得して子会社化すること（以下、「本株式取得」といいます。）に関し、株式会社機動キャピタルグロース（以下、「KCG」といいます。）との間で基本合意書（以下、「本合意書」といいます。）を締結することを決議し、同日付けで本合意書を締結いたしましたので、お知らせします。

記

１．本株式取得の目的

当社のコア事業であるマンション分譲事業におけるマンション市場につきましては、昨今のアベノミクスや金融緩和等を背景とする不動産価格の上昇、消費税増税前の駆け込み需要等が下支えとなり、回復基調が見られます。しかしながら、当社の事業エリアである東京都心部の土地仕入れ価格の上昇に加え、建設費用も上昇傾向にあることなどから、今後の見通しを楽観できる状態ではありません。

現在の事業環境における当社の喫緊の課題は、①安定した商品準備高の確保、②景気に大きく左右されない収益を確保できる高収益・安定収益体質の確立、③事業ポートフォリオを構築し事業の多角化によるリスク分散であり、この経営課題に対応すべく当社は従前より当社事業とシナジー効果のある事業へ進出・多角化の機会を模索して参りました。

多角化戦略の端緒として、平成 24 年 11 月 30 日、高性能木造・二世帯住宅のハウス・ビルダーである株式会社ササキハウスの全株式を取得して子会社化することにより不動産事業における収益チャネルの多角化を実施いたしました。また、平成 25 年８月１日には、不動産私

募ファンド業務及び上場株式・J-REIT 等を投資対象とするファンドの組成・運用・管理業務に従事し、過去に J-REIT であるプロスペクト・リート投資法人の運営に関与した経験から不動産運用および投資顧問、ならびに証券投資顧問における充分な実績やノウハウを有する株式会社プロスペクト（以下、「プロスペクト」といいます。）を子会社化してまいりました。本株式取得はこれらに続く事業の多角化戦略の一環でございます。

本株式取得の対象会社である機動建設は、日本で初めて推進工法（上下水道、ガス、地下道、共同溝等の地下推進埋設工事）での施工を実現して以来、高度な施工技術と経験において世界有数の実績を有し、国内トップシェアを維持し続けている会社であり、東南アジア等への海外事業の展開も積極的に行っています。機動建設は、推進工事において、わが国経済の課題である老朽化したインフラの再構築および補修、また今後インフラ整備が喫緊の課題としてマーケット拡大が見込まれる東南アジアへの進出によって、これまでの実績とノウハウを活かし、さらに業績を向上させていくことを目指す会社です。

本株式取得後、当社は、引き続きマンション分譲事業をコア事業とし、子会社であるササキハウスによる注文住宅事業、プロスペクトによる不動産および有価証券の運用事業に加え、機動建設による推進工事、プレストレスト・コンクリート（PC）工事等の事業を付加して、当社の収益チャネルのさらなる多角化を目指します。

２．対象会社の概要

（１）	名称	機動建設工業株式会社	
（２）	所在地	大阪府大阪市福島区福島 4－6－31	
（３）	代表者の役職・氏名	代表取締役社長　中野　正明	
（４）	事業内容	上下水道、ガス等の地下推進埋設工事 地下道、共同溝、大型ボックス、シールド工事 PC 橋梁・PC タンク工事 その他、一般土木建築工事	
（５）	資本金	100 百万円	
（６）	設立年月日	昭和 21 年 10 月 29 日	
（７）	大株主及び持株比率	株式会社機動キャピタルグロース（100%）	
（８）	上場会社と当該会社との関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社の関係者および関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。

	人的関係	当社の子会社であるプロスペクト代表取締役依田康が機動建設の取締役（非常勤）を兼務しております。
	取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社の関係者および関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連会社には該当しません。また、当該会社の関係者および関連会社は、当社の関連当事者には該当しません。

（９）当該会社の最近３年間の経営成績および財政状態（単体）

決算期	平成23年５月期	平成24年５月期	平成25年５月期
純資産	3,107	2,414	2,50
総資産	7,108	5,568	5,78
１株当たり純資産（円）	78.74	61,191.66	63,425.5
売上高	6,613	6,184	5,41
営業利益又は営業損失（△）	44	△71	16
経常利益又は経常損失（△）	27	△94	21
当期純利益又は当期純損失（△）	△3,022	△692	8
１株当たり当期純利益又は１株当たり当期純損失（△）（円）	△76.59	△17,549.83	2,233.8
１株当たり配当金（円）	－	－	

（単位：百万円。特記しているものを除く。）

（注）機動建設は、降旗公認会計事務所の会計監査は受けておりますが、国内および海外に記載のとおり子会社を有しているものの、連結財務諸表は作成しておりません。

３．株式取得の相手先の概要

（１）	名　　称	株式会社機動キャピタルグロース
（２）	所　在　地	東京都渋谷区千駄ヶ谷１-30-８
（３）	代表者の役職・氏名	代表取締役社長　ロバート・ハースト
（４）	事　業　内　容	有価証券の取得、保有および処分
（５）	資　本　金	30 百万円
（６）	設　立　年　月　日	平成 24 年 11 月８日
（７）	純　資　産	17 百万円（平成 25 年５月 31 日現在）
（８）	総　資　産	329 百万円（平成 25 年５月 31 日現在）
（９）	大株主及び持分比率	ロバート・ハースト（53.3%） 中野正明（26.7%） 上原範康（20.0%）
(10)	上場会社と当該会社との関係	資本関係：当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社の関係者および関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
		人的関係：当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社の関係者および関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
		取引関係：当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社の関係者および関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。
		関連当事者への該当状況：当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者および関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。

KCG は、機動建設の持株会社であり、機動建設の取締役であるロバート・ハースト氏、中野正明氏（機動建設現社長）および上原範康氏（機動建設現副社長）が株主であります。KCG は、平

成 25 年１月にハースト氏、中野氏および上原氏がマネジメント・バイアウト（MBO）を行ない、KCG を設立して機動建設株式を取得するに至ったものです。

４．取得株式数、取得前後の所有株式の状況

（１） 異動前の所有株式数	０株 （議決権の数：０個） （所有割合：0.0%）
（２） 取得株式数	39,465 株 （議決権の数：39,465 個） （発行済み株式数に対する割合：100.0%）
（３） 異動後の所有株式数	39,465 株 （議決権の数：39,465 個） （発行済み株式数に対する割合：100.0%）

取得価額は未定であり、今後の更なる検証およびデューディリジェンスの結果等を踏まえ、第三者による株価の算定を行った上、KCG との間で合意する予定です。

５．日程

本合意書締結に関する取締役会決議（両社）	平成 26 年２月 13 日
本合意書締結日	平成 26 年２月 13 日
最終契約に関する取締役会決議（両社）	平成 26 年３月 20 日（予定）
最終契約締結日	平成 26 年３月 20 日（予定）
株式譲渡期日	平成 26 年３月 31 日（予定）

６．今後の見通し

本株式取得が業績に与える影響については、本株式取得後、お知らせいたします。

以 上